

平成 2 5 年度

公立大学法人北九州市立大学の業務の実績に関する評価調書

○全体評価調書

○分野別調書

記 入 要 領

北九州市地方独立行政法人評価委員会

平成 2 6 年 7 月

公立大学法人北九州市立大学の平成25年度に係る業務の実績に関する全体評価調書

【全体評価】

【全体評価】 ■評価委員が記述(箇条書き)

●分野別評価の結果や大学の実績を端的に示す指標等を参考にしながら、中期計画の進行状況全体について『評価委員会』による評価(特筆すべき点や遅れている点、その他の意見等を記述)

- ・ 事業の実施状況について(分野別・分野横断的な事項の実施状況等について)
- ・ 業務運営の改善・効率化等について
- ・ 財務状況について
- ・ 法人のマネジメントについて
- ・ 市民への説明責任と透明性の確保について
- ・ 地域貢献を目指した特色ある取り組み等について

【参考】 評価指標についての説明

【分野別評価】

- S: 特筆すべき進行状況
- A: 計画どおり
- B: 概ね計画どおり
- C: やや遅れている
- D: 重大な改善事項がある

【年度計画記載項目別評価】

- IV: 年度計画を上回って実施している
- III: 年度計画を概ね順調に実施している
- II: 年度計画を十分に実施できていない
- I: 年度計画を実施していない

公立大学法人北九州市立大学の平成25年度に係る業務の実績に関する分野別・項目別調書

【分野別評価】

I 教育

5段階評価

○……………
○……………
○……………
○……………
○……………
○……………
○……………

【分野別評価(記述式)】 ■評価委員が記述(箇条書き)
●中期計画に掲げた下記4つの分野について、項目別の評価を踏まえた『評価委員』による評価 (特筆すべき点や遅れている点について記述)
＜中期計画の4つの事項＞
I 教育に関する目標を達成するための措置
II 研究に関する目標を達成するための措置
III 社会貢献に関する目標を達成するための措置

【分野別評価】 ■評価委員が記述(下記のS~Dを記入)
●大学の自己評価に対する検証結果や特記事項を踏まえ、下記指標に照らして5段階評価
＜評価指標＞
S:特筆すべき進行状況 A:計画どおり B:概ね計画どおり C:やや遅れている D:重大な改善事項がある

中期計画	年度計画	進行状況	実施状況等	評価	評価が大学と異なる理由及び特筆すべき事項
1 学部・学群教育の充実に関する目標を達成するための措置					
1 ① 学位授与方針等の策定・発信 学習成果として、基礎学力と専門知識とともに、コミュニケーション・スキル、問題解決力など現代社会を生き抜く基盤となる能力を身に付けた人材を養成するため、教育目的、学位授与方針を策定し、学内外に発信する。	1-1 ① 学位授与方針等の策定・発信 養成する人材像を明確化した学部・学群の教育目的を策定する。 1-2 ① 学位授与方針等の策定・発信 学生が卒業時に身に付ける能力を明示した学科等及び全学共通の学位授与方針を学内外に発信する。	(例) III ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	●大学が記述済み 【年度計画の実施状況等の自己評価(記述式)】 中期計画の項目ごとに、業務実績、当該年度計画の客観的な進行状況、その判断理由等を大学が記述。(実績報告書と同内容)	(例) IV ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	■評価委員が記述(箇条書き) 【項目別評価】 年度計画の実施状況等の『評価委員』による評価(記述式) ●大学の自己評価と評価委員の判断が異なる場合は、その理由を記述。 ●判断が同じ場合でも、特筆すべき点や遅れている点があれば、その旨を記述。
2 ② 教育課程の改善、厳格な成績評価、単位認定 教育目的、学位授与方針の達成に向け、教育課程編成・実施方針を策定し、体系的・順次性を重視した教育課程の改善を行う。あわせてGPA*分布の学部学科間の共有化などによる成績評価・単位認定の適正化を行う。	2-1 ② 教育課程の改善、厳格な成績評価、単位認定 学科等の教育課程編成・実施方針を学内外に発信するとともに、同方針に基づき、平成25年度に開設する教育課程を整備する。 2-2	(例) III ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	●大学が記載済み 【年度計画の実施状況を自己評価(4段階評価)】 中期計画の項目ごとに、当該年度計画の実施状況等を下記指標に照らして大学が自己評価 ＜評価指標＞ IV:年度計画を上回って実施している III:年度計画を概ね順調に実施している II:年度計画を十分に実施できていない	(例) III ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	■評価委員が記述(下記のI~IVを記入) 【項目別評価】 年度計画の実施状況等の『評価委員』による評価 ●年度計画の進行状況等を踏まえ、中期計画の項目ごとに、下記指標に照らして4段階評価 ＜評価指標＞ IV:年度計画を上回って実施している III:年度計画を概ね順調に実施している II:年度計画を十分に実施できていない
3 ③ 英語力の全学的な養成 基盤教育センターでは、英語力に応じた到達度別クラス編成と少人数教育、TOEICなど公的資格の単位認定への活用を通して、2年次修了時までにはTOEIC470(TOEFL:PBT460)点以上*到達者の割合50%以上を目標とする。	3-1 ③ 英語力の全学的な養成 基盤教育センターは、北方キャンパス4学部を対象に、到達度別クラス編成と少人数教育、TOEICなど公的資格の単位認定への活用による英語教育を引き続き実施する。 3-2	(例) III ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		(例) II ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	